

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サーバス相模原市中央区鹿沼台一丁目	階数	地上11階
建設地	神奈川県相模原市中央区鹿沼台一丁目1993番3	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	228 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年12月 予定	評価の実施日	2026年4月27日
敷地面積	2,148 m ²	作成者	水谷建築設計事務所
建築面積	978 m ²	確認日	2026年5月1日
延床面積	7,207 m ²	確認者	水谷建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.6 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 Q 環境負荷 L	30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ (kg-CO₂eq/年・m²) このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q のスコア = 3.3		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.6	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.3	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.8
LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.6		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 神奈川県相模原市に建設される共同住宅である。住宅性能評価で断熱等性能5相当、一次エネルギー消費量で等級6相当を取得する計画とし、省エネルギーに配慮している。		その他 特になし
Q1 室内環境 F☆☆☆☆とVOC放散量の少ない内装建材を採用するなど、化学汚染物質の発生を抑制し、室内空気環境の改善に配慮している。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い内装仕上げ材や空調・給排水配管を採用して、永くより良い状態で建築物を使い続けられ機能的側面に寄与する。	Q3 室外環境 (敷地内) —
LR1 エネルギー 性能表示「5-1断熱等性能等級」における等級5相当である。	LR2 資源・マテリアル 主要水栓は節水器具とし、節水便器を使用する等水資源の保護に配慮している。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行っていないことにより、光害抑制となっている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。

■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される